

## 土地改良区は農業用水路の美化を通じて農家と皆様を結んでいます。

大阪府の柏原市、八尾市、東大阪市を流れる農業用水路(長瀬川・玉串川)は、付近の都市化により、ほ場への水の供給と同時に都市雨水の排水の機能も担っています。

用水路の管理を担っている築留土地改良区は、用水周辺の美化や水質の浄化を地域住民・行政・市民団体・小学校と協力して行い、地域づくりも行っています。

土地改良区、市民、小学校等が協力して地域の美化に貢献



**築留土地改良区の歴史**

1704年(宝永元年)に洪水防止のために大和川を現在の位置に付け替えたとともに、旧大和川(現長瀬川、玉串川)が78ヶ村(4,000ha)の農業用水路として整備され、「築留桶組(後の築留土地改良区)」がその管理のために組織されました。

土地改良区の愛称とロゴマーク



約320haの農地に水を供給

